

2023年3月16日

株式会社三菱UFJ銀行

## 高知県が発行するグリーンボンドへの投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup>半沢 淳一、以下 当行）は、高知県が発行する「高知県令和4年度第2回公募公債（グリーンボンド・5年）」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

本債券は、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、高知県が取り組む下表のプロジェクトに充当される予定です。

### 【充当事業】

分類	プロジェクト内容
エネルギー効率	・ 県有施設の設備更新（空調）などによる環境負荷低減
クリーン輸送	・ 公用車への電動車導入の推進 ・ 電気自動車充電設備の整備
気候変動への適応	・ 水害対策、土砂災害対策
生物多様性保全に関する事業	・ 植物の情報収集と標本の適正管理 ・ 植物多様性保全のための教育・研究活動拠点の整備

なお、本債券の発行にあたり「高知県グリーンボンドフレームワーク」が策定され、株式会社日本格付研究所（JCR）より、セカンド・パーティー・オピニオンを取得し、国際資本市場協会（International Capital Market Association/ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021<sup>[1]</sup>」および環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2022年版<sup>[2]</sup>」に適合していると認められております。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

### 【本債券の概要】

銘柄	高知県令和4年度第2回公募公債（グリーンボンド・5年）
年限	5年
発行額	50億円
発行日	2023年3月28日

<sup>[1]</sup> 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「グリーンボンド原則 2021」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/green-social-and-sustainability-bonds/green-bond-principles-gbp/>

<sup>[2]</sup> 環境省が定義する「グリーンボンドガイドライン 2022年版」は以下をご参照ください。

[https://www.env.go.jp/press/press\\_00186.html](https://www.env.go.jp/press/press_00186.html)

以上